下仁田町立下仁田中学校

図書だより No.8

2022年　12月

今月の展示
＜クリスマス＞＆＜冬の本＞

図書室もクリスマスムードいっぱいです。
クリスマスにちなんだ小説や、しかけ絵本などを展示しました。

『不思議の国のアリス』ﾙｲｽ･ｷｬﾛﾙ／大日本絵画
『クリスマス・キャロル』ﾃﾞｨｹﾝｽﾞ／角川文庫
『雪だるまの雪子ちゃん』江國香織／偕成社
『君にささやかな奇蹟を』宇山佳祐／KADOKAWA

こちらもおすすめ♡

『ムーミン谷の冬』ﾄｰﾍﾞ･ﾔﾝｿﾝ／講談社
『思いがけない贈り物』ｴｳﾞｧ･ﾍﾗｰ／講談社

＜人権週間＞（12／4～12／10）

図書室では人権に関する本を展示しています。
１人１人が違うことを知り、それぞれの個性を大切にしましょう。

『「ちがい」ってなんだ？』『「ふつう」ってなんだ？』学研プラス
障害とLGBTについて正しく学べ、理解を深めることができます。

『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』ﾌﾞﾚｲﾃﾞｨみかこ/新潮社
イギリス在住の筆者が、地元で底辺中学校と呼ばれる学校へ通う息子の目を通して綴るエッセイ。貧富の差でギスギスしたり、アイデンティティに悩んだり、様々なことを考えさせられます。

『この顔と生きるということ』岩井建樹/朝日新聞出版
外見の悩みとどう向き合う？どんな顔でも幸福な人生をおくるために。
見た目の悩みに直面した人々の人生をたどるルポルタージュ。

『みえるとかみえないとか』ヨシタケシンスケ・伊藤亜紗/アリス館
東京工業大学准教授で「目の見えない人は世界をどう見ているのか」の著者の伊藤亜紗さんと２人で作った絵本。みんなの違い、同じところ、共生する面白さ、難しさを描いています。

『今、世界はあぶないのか？』
世界でおきている問題をみんなで考えていくシリーズです。
私たちにできることを考えてみましょう。

もうすぐ冬休み！
受験を控えて、落ち着かない毎日を過ごしている３年生へ

『高校受験すぐにできる４０のこと』中谷彰宏／PHP研究所
「自分の名前を丁寧に書くだけで、落ち着ける。」
「左手を添えると、計算を間違えない。」など、受験のコツが４０も載っています。

『心を整える。』長谷部誠／幻冬舎
心は鍛えるものではなく、整えるもの。いかなる時も安定した心を備えることが、常に力を出せる秘訣！

『夢をかなえるゾウ』水野敬也／文響社
ゾウの神様・ガネーシャが、関西弁でギャグを連発しながら偉人のエピソードをひもとき、夢のかなえ方を指南してくれます。

『国語は語彙力！受験に勝つ言葉の増やし方』齋藤孝／PHP研究所
語彙力を高めると、国語の成績が上がるのはもちろんのこと、友達や周りの人たちとより良い関係が築くことができ、毎日の生活や人生が豊かになります。

『大丈夫！キミならできる！』松岡修造／河出文庫
「ポジティブ勘違い、バンザイ！」。勝負を挑むときや何かに躓いたとき･･･人生の岐路に立ったとき勇気が湧く、松岡修造の応援メッセージ。

1・2年生も読んでみてくださいね！

＜アドベントカレンダーあります♪＞

アドベントカレンダーには、
クリスマスの豆知識クイズ
が入っています。
正解した人には、クリスマスの
しおりをプレゼント♪
ぜひ足を運んでくださいね。

アドベントカレンダー⇒

アドベントカレンダーとは？
12月1日からクリスマス当日までの24日間をカウントダウンする、期間限定の特別なカレンダーのことです。

今年のベストセラーが発表されました！（日販調べ：2021.11.22～2022.11.21）

２０２２年のベストセラーは**「80歳の壁」**（和田秀樹／幻冬舎）でした。
人生１００年時代だが、健康寿命の平均は男性７２歳、女性７５歳。８０歳を目前に寝たきりや要介護になる人は多い。そんな、高く厚い「８０歳の壁」を超える方法を紹介。
ラクして壁を超えて寿命をのばす「正解」を教授する。
下中で人気だった本は、３月に集計し発表しますのでお楽しみに♪

裏面も見てね！⇒

秋の読書月間まとめ

みなさん、秋の読書月間はいかがでしたか？
お気に入りの本は見つかりましたか？
本との関わり方に変化はありましたか？
秋の読書月間は終了しましたが、これからも本に親しんでくださいね。

秋の読書月間の様子と、生徒たちの感想を載せてまとめとし、来年度に繋げられたら幸いです。

＜ミニ集会「本の話」の様子＞

朝の会の時間に、下仁田町役場と公民館の方に来ていただき、おすすめの本の紹介と本にまつわるお話をしていただきました。

生徒たちの感想
〇お話を聞いて、読んだ方が将来のためになると思いました。
〇中学生になって忙しくても、本をたくさん読んでいこうと思いました。
〇短い時間だったので、もっとゆっくり色々な話が聞けたらと思いました。

＜おすすめ本紹介の展示の様子＞

今年度は図書委員、先生の他にも、地域の方々や保護者の方々にご協力をいただくことができました。おかげさまで例年よりもにぎやかで魅力たっぷりの展示になりました。

生徒たちの感想
〇中学生の私たちには知ることのなかった本に出会えて嬉しかったです。
〇メッセージが嬉しかったです。心に響きました。
〇僕が知らない本でしたが、本の魅力を知ることができました。

新しく届いた本

- 『薬屋のひとりごと』⑨⑩　日向夏／主婦の友社
  中世の東洋を舞台に「毒味役」の少女が宮中で起こる難事件を次々に解決する。
- 『死神うどんカフェ』⑤⑥　石井宏千花／講談社
  ある事故が原因で心を閉ざしてしまった希子。そこに突如あらわれた“死神うどんカフェ”。そこでの出会いをきっかけに、少女は少しずつ変わっていくー。
- 『浜村渚の計算ノート』⑤⑥⑦　青柳碧人／講談社
  義務教育から数学がなくなった！テロに対抗する最終兵器はひとりの天才女子中学生だった。
- 『名探偵コナン　緋色の弾丸』　青山剛昌／小学館
  最高時速１０００ｋｍを誇る世界初「真空超電導リニア」がお披露目されようとするさなか、相次いで発生する拉致事件。その裏には赤井秀一が…。事件の行方は？

お知らせ

①冬休みの貸出について
12／12（月）から冬休み貸出期間とします。
1人5冊まで借りられます。
今借りている本は一旦返して、もう一度冬休み用に借りましょう。

②リクエストについて
今年度のリクエストは**12／16（金）**までです。
読みたい本がある人は、リクエストしてくださいね。
（全てのリクエストに応えられるとは限りません）

累計貸出し状況　４月８日～１１月３０日まで

クラス	１年生	２年生	３年生
貸出冊数	６９３冊	２６１冊	１２５冊